

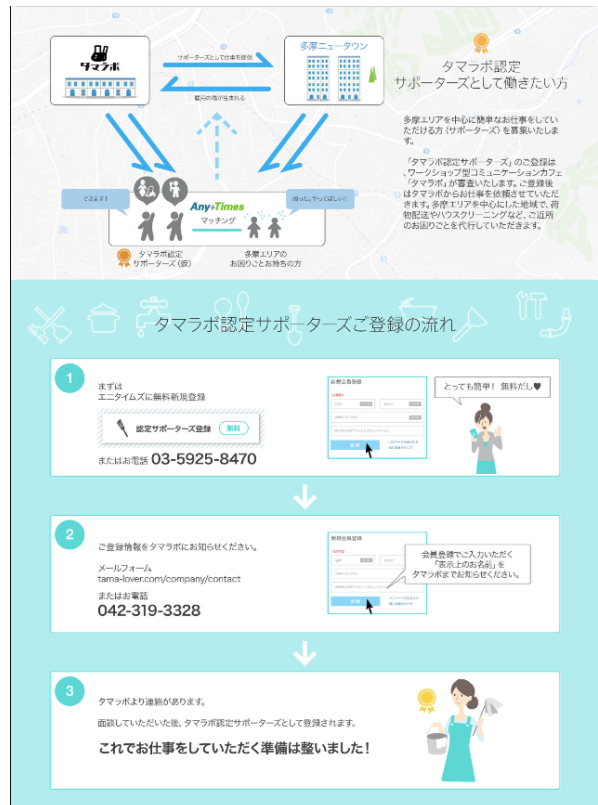


地域社会におけるシェアリングエコノミー Any+Times 地域活性化サービス『エニタイムズ TOWN』を行政向けに提供開始 ・ 慶應義塾大学大学院と株式会社たまらぼとの協働プロジェクトとして、 多摩市とのジョブマッチングの取り組みからスタート -

地域社会におけるシェアリングエコノミー「Any+Times(エニタイムズ)」を運営する、株式会社エニタイムズ（東京都渋谷区、代表取締役社長兼 CEO 角田 千佳、以下「エニタイムズ」）は、行政向けの地域活性化サービス『エニタイムズ TOWN』の提供を本日10月1日より開始します。

『エニタイムズ TOWN』は、行政や自治体を対象としたジョブマッチングサービスです。その導入事例の第一弾として、多摩エリアで取り組みを開始いたします。本サービスは、慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（以下、KMD）杉浦 一徳准教授を中心とした GC+MT プロジェクト、および株式会社たまらぼ（以下、たまらぼ）と協業し、多摩エリアの地域人材活性化を目指します。具体的には、KMD GC+MT プロジェクトは、今回の取り組みを通じてマイクロコミュニティの実現に向けた実地研究ならびに効果検証を行います。また、たまらぼは、運営する多摩市内のコミュニケーションカフェ「タマラボ」でエニタイムズのサービスを推進することで、カフェの認知拡大を図ります。

これまでエニタイムズは、個人のスキルとニーズをマッチングさせる「ご近所サポーターズ」のシステムにより、活発なご近所コミュニケーションを実現してきました。今回、そのノウハウを活かし、地域人材を確保して住民が働きやすく気軽に助け合えるネットワークを再構築し、さらに地域の活性化を実現してまいります。今後も、商店街など地域のネットワークとの協業を視野に入れ、地域に根ざしたサービスを展開する予定です。



<参考イメージ>

■ 「Any+Times」とは

Any+Times は、日常の家事、旅行の間のペットの世話、家具組み立てなどの“誰にでもある家庭のお困りごと”を、ご近所の方にインターネット上で気軽に依頼、請負して解決する「ご近所サポーターズネットワーク」を提供するサービスです。

従来の家事代行スタッフを派遣するサービスとは異なり、地域の人同士で助け合いするコミュニティサービスのため、新しいかたちで地域の助け合いを実現します。そして、空き時間のアルバイト以上のやりがいやモチベーションが生まれる社会貢献活動でもあります。

首都圏を中心に日本全国で利用でき、365日24時間、サービスの相談から依頼、決済、評価の全てをサイト内で簡単に行うことができます。アカウント登録は、無料です。請負者（サポーターズ）側のみ完了した案件の契約金額15%を手数料として支払うシステムとなっており、依頼者側は手数料無料です。

2014年5月には、ユーザーの皆様によりご安心してご利用いただけるように、「認定サポーターズ制度」を導入しました。また7月にはスマートフォンによる鍵開閉システム「Akerun」の実証実験への協力も発表し、積極的に人々の暮らしを支える活動に取り組んできました。

今後もAny+Timesは、地域の人々の暮らしをサポートし、自分らしい働き方を変える次世代の生活密着型クラウドソーシングのプラットフォームとして、多忙なビジネスパーソンだけでなく、主婦や高齢者にも使いやすいサービスを提供していきます。

公式サイト：<https://anytimes.co.jp>

■ 慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（KMD）

2008年4月に開設された大学院。デザイン、テクノロジー、マネジメント、ポリシーの4つの力（創造性）を調和・統合し、新しい知や表現の創造活動を実践するのみならず、その成果の価値化をプロデュースし、世界の産業界およびわが国の将来に貢献できる創造リーダーである「メディア・イノベータ」を育成します。

杉浦一徳准教授を中心としたGC+MTプロジェクトでは、「買い物難民」と「地場商店」を中心に、地域社会の仲へ持続可能なエコシステムを構築することで、住民への生活の豊かさを提供することをミッションに、既存の物流システムの研究と設計を行っています。

物流インフラの最適化による消費者ニーズの実現と同時に、「御用聞き」的な職業の復活と付加価値サービスの提供までを計画・設計を行いながら、未来の物流システムの可能性を追求しています。

■ 株式会社たまらぼ

多摩地域を中心に「人」と「人」、「地域」、「個性」、「環境」を「つなぐ」ことで生活や産業に新しい価値を生み出すことをミッションとして、多摩市内にてコミュニケーションカフェ「タマラボ」を運営。場作りや地域の個性、知性、スキルを集約した「ソリューション集団」を結成し、ワンストップでの「地産地消」型プロジェクト体制を構築し、お客様の課題解決と共に地域での創業、産業振興に貢献するために活動しています。

■ 関連 URL

Any+Times・多摩エリア専用ページ

<https://anytimes.co.jp/tamarabo>

生活密着型クラウドソーシングサービス「Any+Times」

<https://anytimes.co.jp>

ワークショップ型コミュニケーションカフェ「たまらぼ」

<http://tama-lover.com/tama-lab/>

■ 会社概要

- ・会社名：株式会社エニタイムズ（英名：Anytimes Inc.）
- ・本社所在地：東京都渋谷区渋谷 3-15-3 土屋渋谷ビル 5F
- ・設立年月日：2013年5月1日
- ・事業内容：ウェブサービスの開発・運営、商店街の販促・PR支援
- ・従業員数：10人
- ・代表取締役社長兼CEO：角田 千佳（ツノダ チカ）
- ・URL：<https://anytimes.co.jp/company>

本件に関する報道関係者からのお問い合わせ先

株式会社エニタイムズ

担当：角田 千佳、細野 友哉

TEL：03-5932-8655 FAX：03-5925-8471

Email：support@anytimes.co.jp

株式会社たまらば

担当：浜田 健史

TEL：042-319-3328

Email：info@tama-lover.com

慶應義塾大学大学院メディアデザイン研究科（KMD）

准教授 杉浦一徳（担当：堀籠宏章）

TEL：045-564-2517

Email：kmd@info.keio.ac.jp

HP：<http://www.kmd.keio.ac.jp/>